

レアアースの輸出枠3%増へ 中・重希土類の保護へ政策を転換

中国政府は新たなレアアース政策を打ち出した。
ハイブリッド車などに欠かせない中・重希土類の輸出規制を強化する。

王 長君 NTTデータ経営研究所 社会・環境コンサルティング本部グローバルセンター マネージャー

中国商務部は、2012年第1期のレアアース(希土類)の輸出枠を2万4904tとした。通年では前年より約3%増える見込みである。

背景には、輸出規制に対して欧米や日本などレアアース利用国から批判を受けたことで、海外への安定供給をアピールしようという狙いがある。さらに今年1月、世界貿易機関(WTO)の紛争処理小委員会が中国による一部のレアメタル(希少金属)の輸出規制をWTO協定違反と認定した。レアアースについても、欧州連合(EU)や米国が今後、輸出規制の解除を強く求める可能性が高い。

例年と違うのは、セリウム、ランタンなどの軽希土類とジスプロシウム、テルビウムなどの中・重希土類に分類して枠を割り当てた点。まず、それぞれ9095t、1451tを決定

した。要因は主に2つ考えられる。

1つは、管理の合理化である。レアアースは、種類によって資源特性、採掘・精錬方法、生産時の環境影響、用途などが大きく異なる。分類して管理することによってレアアース政策の科学性や適応性を高めれば、資源や環境保護の効果向上につながる事が期待される。

もう1つは、中国特有の資源である中・重希土類の保護。米国やオーストラリアなど中国以外のレアアース生産地は軽希土類が大部分を占めるが、中国の南部7省には希少な中・重希土類が分布する。従来は、輸出企業が価格の高い中・重希土類を枠内で優先して輸出してきた。2011年度は全体の輸出枠が約3万tであったのに対して実際に輸出した中・重希土類は5万t近いと言われる。

輸出関税も調整した。

今年1月から、これまで非関税だったプラセオジム、イットリウムなどを対象に15~25%の輸出税を徴収する。

中国の輸出政策はレアアース市場に大きな

影響を及ぼしている。2011年は輸出規制を強化したことによって7月まで価格が高騰したが、その後、欧州債務危機や買い控えにより下落した。結局、11月までの輸出量が年間割当量の49%にとどまった。

中国国内でも価格は下がる公算が大きく、買い控えの動きが広がっている。生産企業は操業を停止して在庫の消化に切り替えており、投げ売りに転じる投機家も少なくない。短期的に軽希土類の価格下落が避けられないとの指摘がある。一方、2012年の輸出枠や分類管理政策、関税の調整によって、中・重希土類、特にハイブリッド車のモーターなどに使うジスプロシウムの価格が中長期的に上昇する可能性がある。

不安定な価格変動はレアアース利用企業にとって大きなリスクになる。中国の輸出企業の業績や輸出地域の経済にも大きな影響を及ぼす。安定供給を求める日系企業は、中国の企業や地方政府と協力することが極めて重要である。

王 長君

1999年3月愛媛大学大学院博士課程修了博士号取得。その後、環境コンサルタント会社を経て2002年7月より現職。中国環境関連研究論文、著書、学会発表など多数

●レアアースの輸出関税(2012年新規)

| 商品名 | 税率(%) | 商品名 | 税率(%) |
|-----------|-------|------------|-------|
| プラセオジム | 25 | 炭酸ネオジム | 15 |
| イットリウム | 25 | 炭酸プラセオジム | 15 |
| 酸化プラセオジム | 25 | 炭酸イットリウム | 15 |
| 塩化ネオジム | 15 | ランタン化合物 | 25 |
| 塩化プラセオジム | 15 | ネオジム化合物 | 25 |
| 塩化イットリウム | 15 | テルビウム化合物 | 25 |
| フッ化ネオジム | 15 | ジスプロシウム化合物 | 25 |
| フッ化プラセオジム | 15 | プラセオジム化合物 | 25 |
| フッ化イットリウム | 15 | イットリウム化合物 | 25 |